

# PASSION通信

平成29年6月1日～平成30年5月31日

ごあいさつ

Topics

営業組織(国内営業部門)の  
組織変更のお知らせ

連結財務ハイライト  
連結財務諸表

Special 1.

開発ストーリー

時代をリードするサカタブランドの品種  
～ヒマワリ編～

Special 2.

海外子会社便り サカタ・シード・スタメリカ

Special 3.

| 温故知新 | サカタのタネ ルーツを探る! 物語③-中編

Vol.7

第77期  
株主通信



PASSION in Seed



株式会社 サカタのタネ  
SAKATA SEED CORPORATION

証券コード 1377

ごあいさつ



株主の皆様におかれましては、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
ここに当社グループ第77期（平成29年6月1日～平成30年5月31日）の業績ならびに次期の見通しについてご報告いたします。

代表取締役社長 坂田 宏

スローガン

一粒のタネに託された情熱

PASSION in Seed

すぐれた花・野菜品種の開発を通し、  
世界の人々の生活文化向上に貢献する

1913年の創業から現在に至るまで、  
時代背景は変わっても常には変わらないのは、  
私たちの「タネにかける情熱」です。

この情熱こそが、100年以上脈々と続いてきた  
サカタのタネのDNA。

それが当社のグループスローガンである  
「PASSION in Seed」です。



当連結会計年度における世界経済は、欧米では景気の拡大基調が続き、中国でも安定した成長が維持されました。また、インドでは成長率の持ち直し、ブラジルでも緩やかな回復が見られました。また、わが国経済も緩やかな回復基調が持続しました。

当種苗業界におきましては、海外市場では野菜種子、花種子の需要は拡大を続けるものの、国内では作付け延べ面積の減少に歯止めがかからず、政府による成長戦略の一環として、農作物の輸出強化や農家の所得倍増等が進められております。

また、ここ数年、農薬や穀物種子を含む世界のアグロケミカル産業では、多国籍大手による業界再編の動きも見られます。

このような状況の中、当社グループの当連結会計年度における売上高は624億12百万円(前期比5億68百万円、0.9%増)となりましたが、グローバルな経営体制強化のための経費増加などにより営業利益は、75億53百万円(前期比1億48百万円、1.9%減)にとどまりました。

当社グループは日本生まれの「ものづくり」企業として、オンリーワンの価値を持つ種苗の育種と供給を通じて、世界に「心と体の栄養」をお届けしてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年 8月

## 🍌 配当に関する方針

利益配分につきましては、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題と考え、中長期の経営視点から、各期の連結業績を勘案し、経営体質及び経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、かつ安定的、継続的な利益配分を行うことを基本方針としております。

当期の配当につきましては、中間配当は、1株につき10円、期末配当は、近年安定した企業成績を残していることなどに鑑み、**前期から2円増配し、1株につき20円の配当を実施**することを決定いたしました。

### 第77期の配当金額（1株当たり配当金）

中間配当	期末配当	年間
10円	20円	30円

## 営業組織(国内営業部門)の組織変更のお知らせ

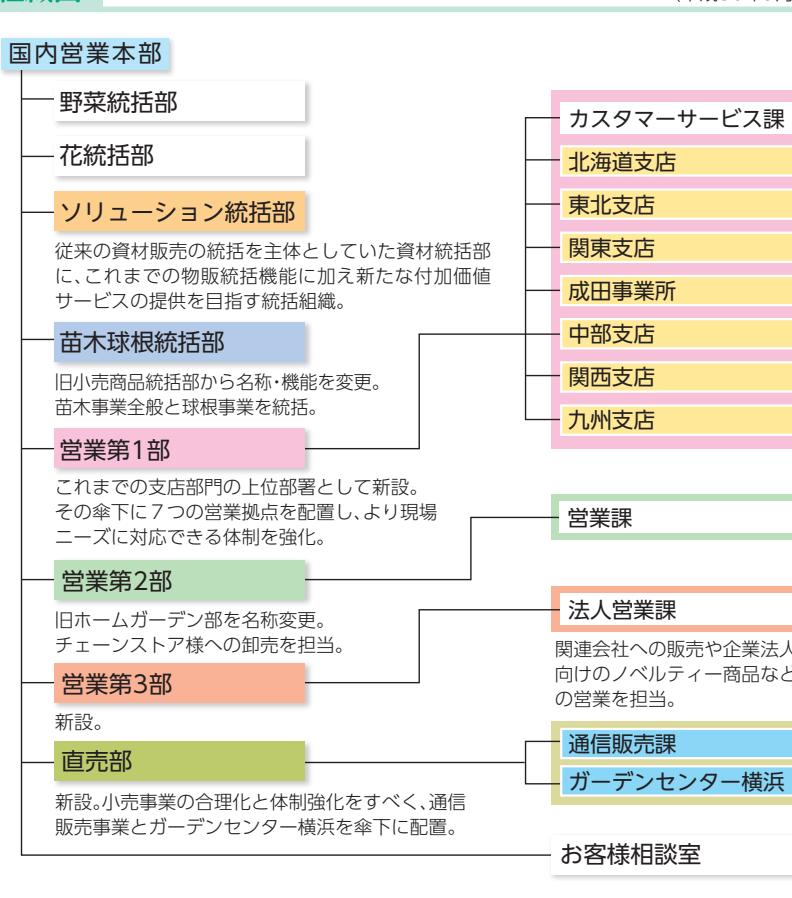
平成30(2018)年6月1日付で、当社は国内営業部門の組織変更を実施いたしました。事業の合理化や体制強化などを目的とする新たな部署の設置や、業務効率を高めるための既存部署の再編成・再配置、部署機能・名称の変更などを伴う今回の組織変更を通じて、さらに変化していく事業環境の中で、お客様のニーズにより的確に対応し、皆様にお喜びいただける商品とサービスをいち早くご提供してまいります。

### 旧組織図



### 新組織図

(平成30年9月1日付)





## 会社概要／株式の状況

### ●● 会社概要 (平成30年5月31日現在)

商号	株式会社 <b>サカタのタネ</b>
英文社名	<b>SAKATA SEED CORPORATION</b>
創業年月	大正2年(1913年)7月
設立年月	昭和17年(1942年)12月
資本金	135億円
本社	横浜市都筑区仲町台二丁目7番1号
従業員数	693名(連結2,364名)

### ●● 株式の状況 (平成30年5月31日現在)

発行可能株式総数	104,000,000株
発行済株式の総数	48,410,750株
株主数	23,672名

#### 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社ティールーム興産	7,607,996	16.90
株式会社みずほ銀行	2,245,500	4.99
日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口	2,041,700	4.53
株式会社三井住友銀行	1,990,760	4.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社信託口	1,566,900	3.48
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社信託口9	1,009,600	2.24
株式会社横浜銀行	744,047	1.65
キッコーマン株式会社	678,000	1.50
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社信託口5	636,600	1.41
JP MORGAN CHASE BANK 385632	607,541	1.35

(注) 当社は、自己株式3,411,421株を保有しておりますが、上記10位からは除外して記載しております。

### ●● 役員 (平成30年6月1日現在)

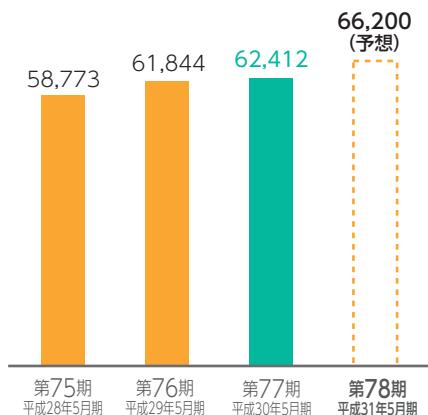
代表取締役社長	坂田 宏
常務取締役	内山 理勝
常務取締役	加々美 勉
常務取締役	本田 秀逸
取締役 上席執行役員	金子 英人
取締役 上席執行役員	宇治田 明史
取締役 上席執行役員	黒岩 和郎
取締役 上席執行役員	古木 利彦
取締役(社外)	菅原 邦彦
取締役(社外)	井原 芳隆
常勤監査役	遠田 光雄
監査役(社外)	長谷川 上
監査役(社外)	沼田 安功
上席執行役員	中井 智二
上席執行役員	米本 丈夫
上席執行役員	齋藤 弘佳
執行役員	黒木 達司
執行役員	三浦 高明
執行役員	高宮 全
執行役員	土門 賢一
執行役員	榎本 真也
執行役員	川村 学
執行役員	小津 聡



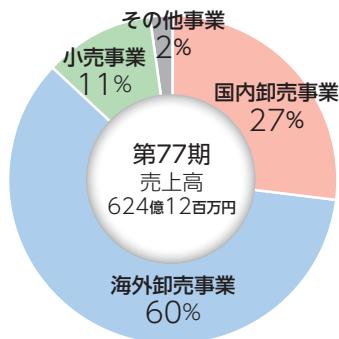
# 連結財務ハイライト

## 売上高

(単位：百万円)



## 事業部別売上高構成比



### 事業内容

#### 国内卸売事業

国内の種苗会社・生産者への園芸商材(野菜種子・花種子・球根・苗木・農園芸資材)の卸売

#### 海外卸売事業

海外の種苗会社・生産者への園芸商材(野菜種子・花種子・苗木)の卸売

#### 小売事業

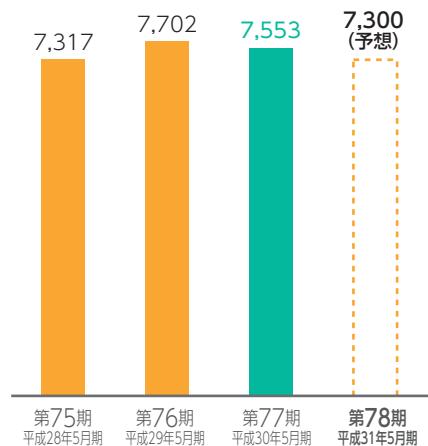
ホームセンター・通信販売・直営ガーデンセンターを通じた園芸愛好家への園芸商材(野菜種子・花種子・球根・苗木・農園芸資材)の販売

#### その他事業

造園工事・その他

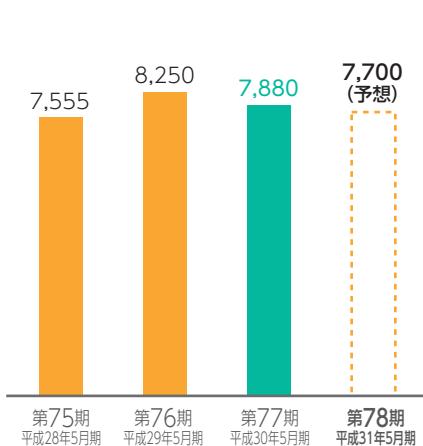
## 営業利益

(単位：百万円)



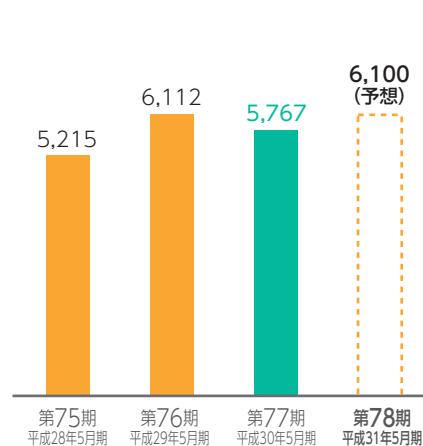
## 経常利益

(単位：百万円)



## 親会社株主に 帰属する当期純利益

(単位：百万円)



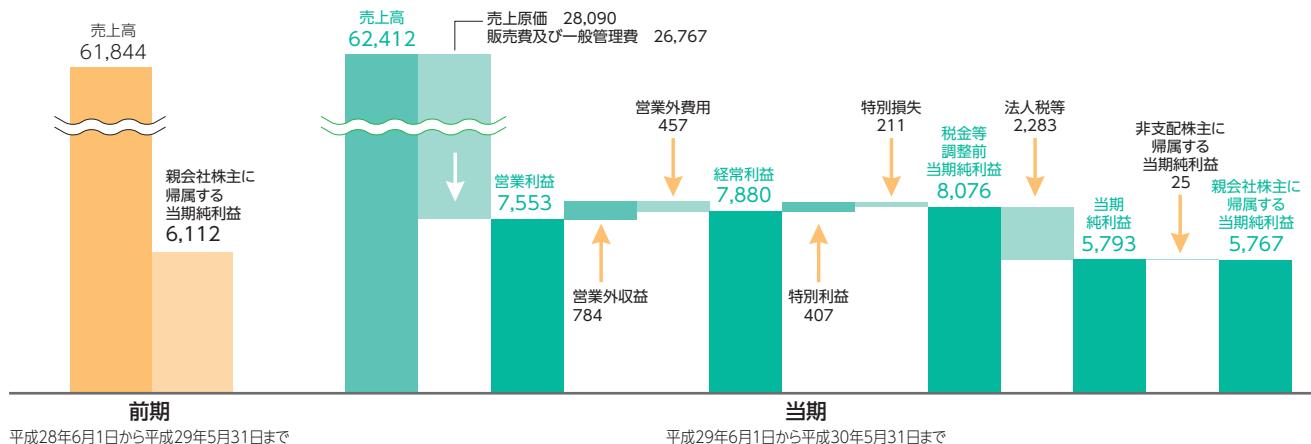


# 連結財務諸表

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

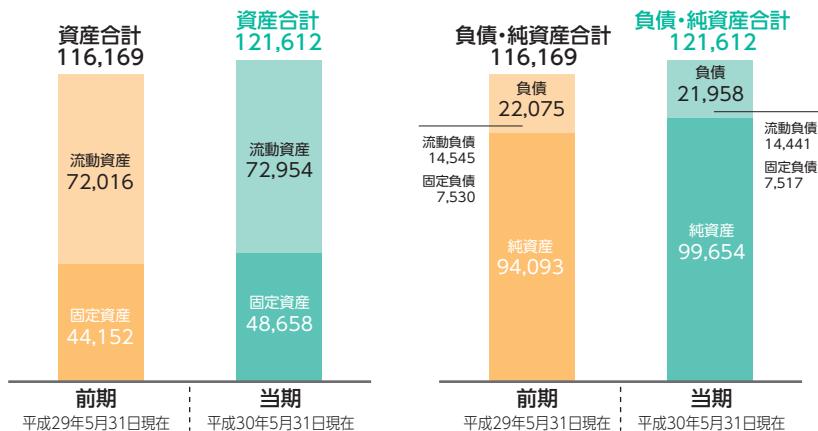
## 連結損益計算書の概要

(単位:百万円)



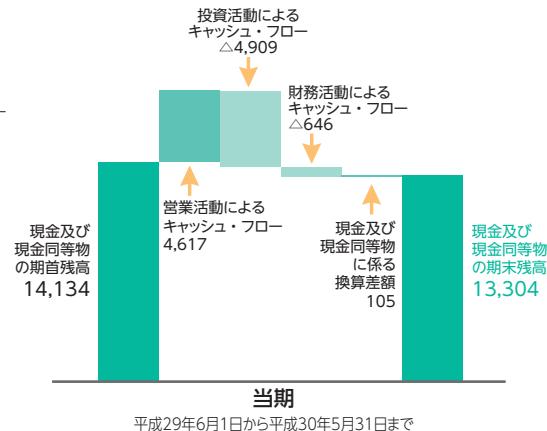
## 連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



## 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



### POINT

#### 連結損益計算書

売上高は前期比0.9%増の624億12百万円、営業利益は前期比1.9%減の75億53百万円、経常利益は前期比4.5%減の78億80百万円、そして親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比5.6%減の57億67百万円となりました。

#### 連結貸借対照表

資産合計は主に有形固定資産の増加により前期比54億43百万円増の1216億12百万円、負債は主に支払手形及び買掛金の減少により前期比1億16百万円減の219億58百万円となりました。

# 開発ストーリー

時代をリードする  
サカタブランドの品種

## ヒマワリ編



ピンセント®

これまでにないものを創りたい。お客様に喜ばれる、色とりどりの花、味わい豊かな野菜をお届けしたい。当社の品種開発の歴史は、この想いの軌跡でもあります。

サカタのタネでは、お客様のさまざまなニーズに応えた品種開発を行っています。

今回ご紹介するのは、太陽のような大輪の花を咲かせて元気をくれるヒマワリです。

上を向いて生き生きと咲くその姿を見ているだけで、元気が出てくる盛夏と太陽の象徴「ヒマワリ」。切り花としての進化の歩みを通じて花色や形のバリエーションも次第に充実し、春から秋にかけての季節イベントなど、昨今はその活躍の場がさらに広がっています。

### ① 採油用・食用から観賞用への革命と進化

もともと夏が中心の季節商品で、採油用や食用として扱われてきたヒマワリに革命が起こったのは、昭和44(1969)年のことでした。個人育種家中島礼一氏が短日開花性の品種“太陽”を育成し、周年栽培が可能になったのです。しかし、花もちを悪くする花粉が周りを汚すこの品種も切り花としては少々扱いにくいものでした。



かがやき

それから17年後、当社がこの花に次なる進化をもたらします。昭和61(1986)年に発表した世界初の無花粉切り花品種「かがやき」です。この新品种が観賞用としての需要を飛躍的に伸ばすと、当社は平成13(2001)年の「ゴッホのひまわり®」を皮切りに、さわやかなイエロー系八重咲きの「モネのひまわり®」、花弁の形がユニークな八重咲きの「ゴーギャンのひまわり®」や「マティスのひまわり」といった「画家シリーズ」を次々と発表していきました。



ゴッホのひまわり®



モネのひまわり®



ゴーギャンのひまわり®



マティスのひまわり

## ② 偉大な画家の名を持つ画期的な傑作品種

さらに当社は平成21(2009)年、「日の長さに敏感」、「収穫後の花が下向き」、「発芽が不揃い」といった従来の問題を解決する新品種の開発に成功します。「画家シリーズ」のコンセプトを踏襲し、ゴッホの本名「Vincent van Gogh」から命名した「ビンセント®」シリーズです。

日長の影響を受けにくく、種まきから約55日で花が咲くこの品種は、花びらの丸いかわいらしい花が上向きに元気に咲きます。現在はオレンジ、クリアオレンジ、クリアレモン、ネーブル、タンジェリン、ポメロの6色まで増えました。

## ③ 春から秋にかけて幅広いシーンで活躍

現在、春の彼岸から増え始めるヒマワリの出荷は7~8月にピークを迎えます。こうして春から秋まで楽しめることから、父の日のほか、近年では母の日やハロウィーンでも使われるようになるなど徐々に利用の幅が広がってきました。

人々を元気にしてくれるビタミンカラーのヒマワリは、これからも私たちの暮らしを生き生きと彩り続けてくれることでしょう。



## ハロウィーン「ビンセント®」学校開催

夏だけでなくハロウィーンをはじめ秋の装飾としても活用できる花として、当社は他社に先駆けて、4年前から秋向けにオレンジ色のヒマワリを提案してきました。今回で3回目となるこのイベントは毎年10月に横浜市の「ランドマークプラザ」で開催され、「ビンセント®」の多様な魅力を発信しています。

# Sakata Seed Sudamerica Ltda.

(サカタ・シード・スダメリカ)

種苗ビジネスに、国境はありません。当社では「北・中米」「南米」「アジア・オセアニア」「ヨーロッパ・中近東・アフリカ」という世界4極体制のもと、各エリアに統括会社を展開しています。

その中から今回は、南米市場全体を網羅し、開発から生産、販売までをトータルに担うブラジルにある南米の中核子会社サカタ・シード・スダメリカを紹介いたします。



## 3極と連携する南半球の重要な事業拠点

これまで「北・中米」、「アジア・オセアニア」、「ヨーロッパ・中近東・アフリカ」の3極でグローバル化を推進してきた当社は、昭和52(1977)年、新たに第4極として南米のチリに進出し、平成3(1991)年には現地法人サカタ・シード・チリ(SCH)を設立します。その後、平成6(1994)年に買収したブラジルの種苗会社アグロフローラ植林・農牧会社を前身に設立されたのが、サカタ・シード・スダメリカ(SDA)です。

現地ブラジルを含む南米10ヵ国を対象とした販売、カスタマーサービス、オペレーション、品質管理などを担う同社は、当社が持つ花卉や野菜の有力品種の現地での需要を開拓し、ブラジルの野菜種子市場の大手企業となりました。平成10(1998)年には、新社屋とともに同国サンパウロ州ブラガンサ・パウリスタ市に研究農場を開設し、育種プログラムのほか種子生産研究や試作評価試験などに取り組んでいます。

創業50周年を迎える現在、同社は競争の激しいブラジルの野菜種子市場で約20%のシェアを有しており、他の3極と連携しながら南半球で事業を推進する世界的な重要拠点の1つとなっています。



Sakata Seed Sudamerica Ltda.の概要

- 所在地  
ブラジル サンパウロ州  
ブラガンサ・パウリスタ市
- 資本金  
13,776千ブラジルリアル  
(約4億4,298万円)
- 主な事業  
野菜種子・花種子の卸売事業

## NEW 新子会社「Sakata Seed Argentina S.A.」設立 (サカタ・シード・アルゼンティナ)



平成30(2018)年5月、南米での営業強化に注力する当社は、南米第2の規模を誇る野菜種子市場アルゼンチンに南米で3番目の現地法人を設立しました。当社が95%の株式を保有するこの子会社を通じて現地の営業活動を加速させ、経済が回復傾向にある同国の野菜市場のニーズやトレンドに素早く、きめ細かく対応してまいります。



Sakata Seed Argentina S.A.の概要

- 所在地  
アルゼンチン  
ブエノスアイレス市
- 資本金  
1,700万アルゼンチンペソ  
(約1億900万円)
- 主な事業  
種子の輸入と販売、試験栽培


 温故知新

 サカタのタネ ルーツを探る！(物語 **3** -中編 )

## 成長期 戦後の焼け跡から再出発し、 F<sub>1</sub>育種で急成長を実現

### 画期的なF<sub>1</sub>品種メロン「プリンス」が大ヒット

昭和37(1962)年、当社はメロン「プリンス」を発売し、日本のメロンの常識を変えた。早くから高級レストランのデザートや、病気見舞いの定番としてマスクメロンがあったが、温室で一つずつ丹精をこめて作らないとできない高級品だった。



プリンス

「これはいける！」と思わせるメロンができたのは昭和36(1961)年7月のことだった。さっそく市場で試食してもらった結果は大好評。試食を行った果実商の会の名称が「プリンス会」だったことからメロン「プリンス」と命名された。この年から種子生産が本格的に始まり、昭和40年代前半はまさに“「プリンス」の時代”となった。多くの困難や失敗を乗り越えて開発に成功した「プリンス」は、坂田武雄が打ち立てた数々の功績の中でも一際輝く、金字塔のような存在だった。

### 会社の合理化・近代化と組織改革を実現

優良な花の品種育成を通じ、日本の輸出振興に尽くした功績により、武雄は昭和33(1958)年に藍綬褒章を受賞した。さらに昭和40(1965)年8月にはAASから、外国人として初めてメダリオン・オブ・オナーを受賞している。



メダリオン・オブ・オナー盾

昭和42(1967)年8月、全国的な営業網と販売促進活動の必要性を感じ、その先駆けとして「福岡出張所」を開設、業務を開始した。各地で販売網を広げることにも努めた当社は、昭和42(1967)年10月に「福島連絡所」、昭和46(1971)年6月に「仙台出張所」を開設。それを拠点とし、地域の営業・販売活動を強化することにしたのである。



福岡出張所

株主様向け  
アンケート

## 株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、  
アクセスコード入力後に表示される  
アンケートサイトにてご回答ください。  
所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com/>  
アクセスコード 1377

いいかぶ

検索

 空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)  
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

 携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から  
抽選で薄謝(図書カード500円)  
を呈呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。

(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp/>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30)  
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

当社では、株主の皆様はもとより、お客様の満足度向上を目指し、「お客様相談室」を設けております。

お客様相談室

TEL 045-949-8137

(受付時間：平日 午前9時~午後5時)

株 主 メ モ

事業年度	6月1日~翌年5月31日
配当金受領	期末 5月31日
株主確定日	中間 11月30日
定時株主総会	毎年8月下旬
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711 (通話料無料)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所(証券コード 1377)
公告の方法	日本経済新聞

(ご注意)

株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。なお、未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本店でお支払いいたします。

株式会社 サカタのタネ

〒224-0041 横浜市都筑区仲町台2-7-1  
TEL 045-945-8800(代)

UD FONT  
by MORISAWA

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

